

- ① アイスブレイク [10分]
- ② グループワークの説明 [10分]
- ③ グループワーク [55分]
- ④ 発表 [15分]
- ⑤ 事務局からひとこと [10分]



アイスブレイク

<シンクロゲーム>

- ① 質問に対して、瞬時に思いつく答えを、紙に記入。
- ② セーの、で出す。
- ③ グループ内で同じ回答の人数が、得点。
例： 3人同じ回答→3点
自分1人だけ→1点

<自己紹介> 一人30秒程度で。

グループワークの目的

- **デルファイ法の考え方を知る。**
- **食品安全に関して他人の意見を聞き、自分の理解を深める。**

グループワークの進め方 **-デルファイ法-**

テーマ：

食品安全委員会が情報発信すべきだ
と考える事項

①自分の意見を出す [15分]

②他人の意見を聞いて再考する(意見交換)
[30分]

③発表 [各グループ 2分]

① ラウンド1:自分の意見を出す

1) 自分の意見をポストイットに記入する。

- － ポストイット(大・黄色)を各自3枚ずつとる。
- － 1枚に1つの意見を記入する。意見は最大3つまで(1つ、2つでもよい)。

2) 全員が記載し終わったら、順番に書いた本人が読み上げ、模造紙に貼っていく。

- － 1人1つずつ、3巡する。
- － 全く同じ意見のポストイットは、重ねて貼り付ける。ただし、意見をまとめるのが目的ではないので、大きくりにしない。
- － 意見の意図が明確にわからない場合のみ質問し、内容の理解に相違がないようにする。
- － 場合によっては、わかりやすく書き直す。

3) 全て出し終わったら、それぞれの事項にA、B、C・・・と記号を付す。

② ラウンド2:他人の意見を聞き、再考する

1) 意見が多いものから順に、意見交換

- 多く上がった意見から順に、意見を出した人が説明する(1人1つにつき1分以内)。
- 他人の意見を否定しない!
- グループの書記の人は、まとめ表に、事項と理由のポイントを記入していく。

2) 再考(考える時間は3分間)

- 自分の意見と違う人の意見はどうだったか?
- 得た情報は信頼できるか? 選択する際の情報として十分か?
- 重視するポイント(自分が重視するのか、社会が重視するのか)は何か?
- 多数の意見や声の大きい人の意見に合わせる必要はない。
- 自分の意見を変えてもよい。

3) 優先順位付け・投票

- 自分自身がもっともだと思う事項を、優先度が高い順に3つ選ぶ。
- 選んだ事項の記号を、各自の投票用紙に記入する。
- 点数を集計して、まとめ表「得点」の欄に記入する。

③ 発表

発表のポイント

- 1) 優先順位が最も高かった事項
- 2) 選んだ理由の中で、重視された点
- 3) 意見の集約状況

など